miratap

洗面化粧台

リクレール

組立設置説明書　02-LIC01S-02

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、
正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止　実行　注意
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

⚠ 警告　「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

- **分解・改造はしないでください。**
  思わぬ事故の原因になることがあります。
- **ミラーキャビネットや洗面キャビネットの据付は、壁面の木桟の位置や強度が十分であることを確認して設置説明書通り正しく行ってください。**
- **浴室など高温多湿な場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しないでください。**
  キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電のおそれがあります。
- **組込まれる電気製品・水栓などについては、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。**
  思わぬ事故や故障の原因になることがあります。
- **電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。**
  火災・感電・漏水の原因になることがあります。
- **直射日光やストーブ、ヒーターなどの熱を発生するものの近くに設置しないでください。**
  変色や変形、火災をおこすおそれがあります。

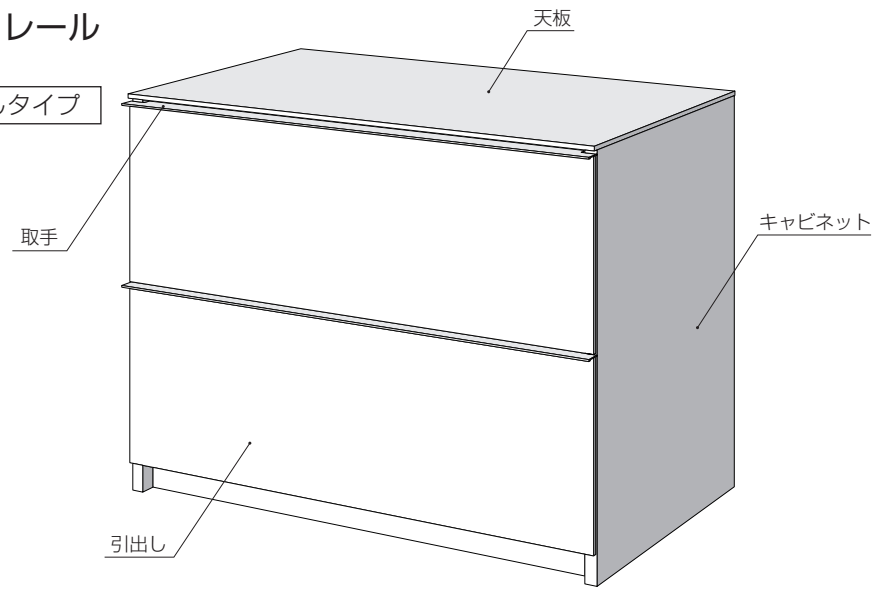
⚠ 注意　「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

- **給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管しないでください。**
  火傷やケガをするおそれがあります。
- **横引管が逆勾配にならないように取付けてください。**
  排水能力が悪くなります。
- **凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。**
  配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。
- **水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。**
  水漏れ、拡大損害の原因となります。
- **水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。**
- **組立設置完了後は、引出しのがたつきやゆるみのないことを必ず確認してください。**
  落下し、ケガをするおそれがあります。
- **排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。**
- **据付施工・調整時には必ず保護手袋を着用してください。**
  ケガをするおそれがあります。
- **シャワーホースが水受けトレー内にうまく納まるか、確認してください。**
  水漏れ、拡大損害の原因となります。
- **引出しと給排水管が干渉しないか確認してください。**

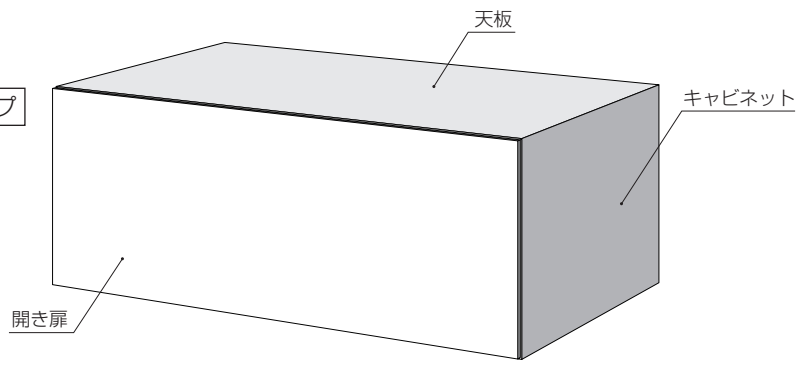
1 各部の名称

◎リクレール

引出しタイプ

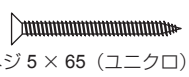


フロートタイプ



● 同梱部材

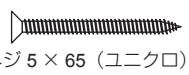
引出しタイプ
・壁固定用ネジセット　W750 / W900：各 4 個


ネジ 5 × 65（ユニクロ）

ワッシャー

樹脂ネジキャップ

フロートタイプ
・壁固定用ネジセット　W750：各 8 個　W900：各 9 個


ネジ 5 × 65（ユニクロ）

ワッシャー

樹脂ネジキャップ

耐荷重については、下記の重量をお守りください。
・引出しタイプ（一ヶ所につき）　12kg まで
・フロートタイプ　12kg まで

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
  また、商品の品質確保のため、搬入は必ず **2 人以上**で手運びで行ってください。
  ※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
  ※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
  ※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
  ※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45mm × 100mm 以上の強度のある硬い木材または厚み 12mm × 100mm 以上の合板）
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法

キャビネットを取付ける取付用下地（桟木 45mm × 100mm 以上または 12mm × 100mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。（取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

●リクレール総重量（kg）

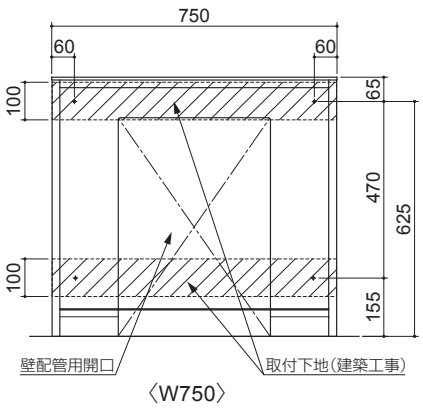
種類	引出しタイプ		フロートタイプ	
幅	W750	W900	W750	W900
重量	47kg	56kg	27kg	32kg

3 設置手順

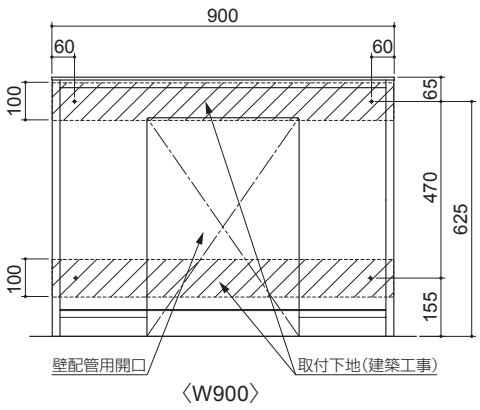
1. 壁固定ネジ位置

※ 下穴を開けてから壁面に固定してください。

《引出しタイプ》

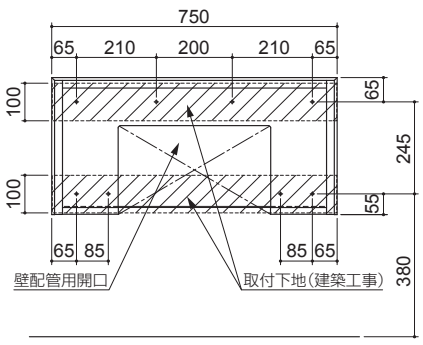


〈W750〉

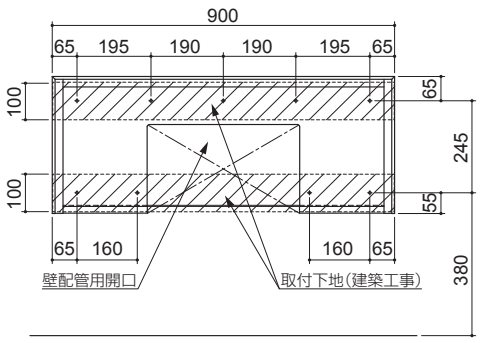


〈W900〉

《フロートタイプ》



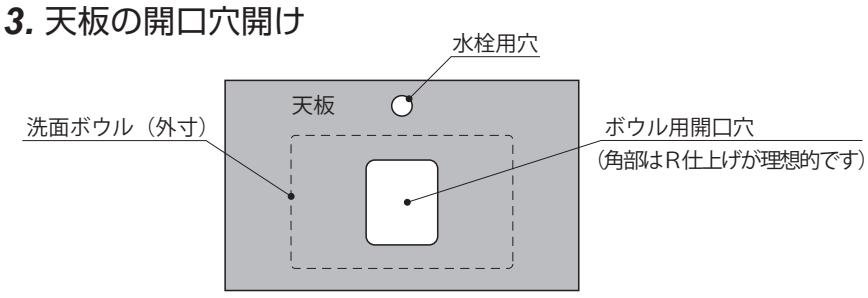
〈W750〉



〈W900〉

○ 必ずキリなどで、下穴を開けてからネジ固定をしてください。
○ 壁面がコンクリート、タイルなどの場合、固定用ネジ径に適合した市販のプラグを使用してください。
○ 壁裏面に木桟等固定下地が無い場合、壁面前に木桟（厚さ 45mm 以上）を取付けるか、12mm 以上の合板を設けてください。
（取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

3. 天板の開口穴開け



○ 切断や穴開けは、切れ味の良い刃物を使用してください。
○ 穴開けには先ずコーナー部分にドリル穴を開けてから切断してください。
○ 直角仕上げは割れやヒビの原因になりますので、開口部のコーナーは 10mm 程度のRをつけてください。

4. 洗面ボウル・水栓金具・排水器具の取付け

❶ 洗面ボウルの取付け

洗面ボウルを設備図面どおりに、正しく取付けてください。

❷ 水栓金具の取付け

水栓金具を付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

❸ 排水器具の取付け

排水器具を付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

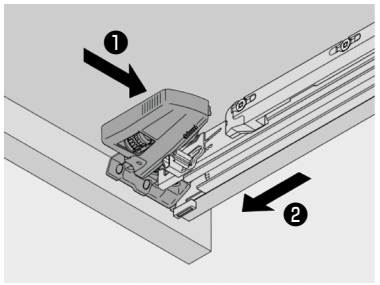
5. 点検口蓋の取付け

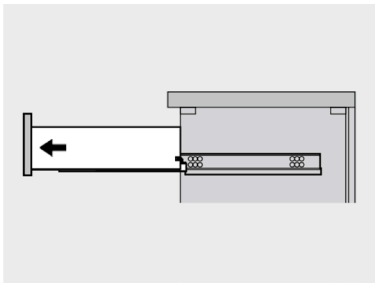
給排水の設備に合わせて点検口蓋に穴を開けてください。穴開け後、点検口蓋をネジにて固定してください。
（トラスネジ　3.5 × 10：6 本）

2. 扉・引出しの取外し方

《引出しタイプ》

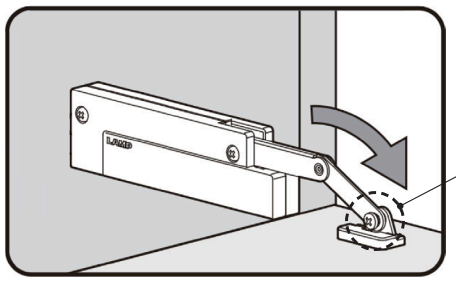
❶を押し、引出しを取外してください。



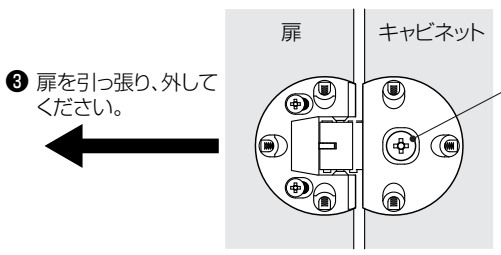


《フロートタイプ》

❶ ❷ ❸ の順で、扉を取外してください。



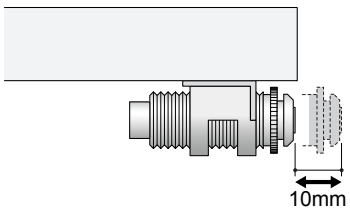
❶ ヒンジの扉側ネジを外してください。

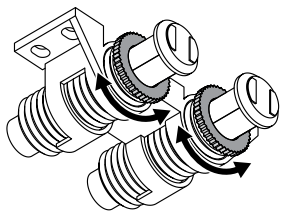


4 設置後の調整・確認

《プッシュラッチの調整》

微調整が必要な場合は、マグネットを手動で回して飛出し代を調整してください。
※ 10mm 調整可能





《各部の調整》

設置完了後は、扉・引出しなど、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。
調整が必要な場合は、**取扱説明書「各部の調整」**の要領で調整してください。

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認
- 扉・引出しが、確実に取付けられていることを確認してください。
- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 必ず洗面ボウルと排水トラップ接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。

● 設置後のクリーニング
- キャビネットや引出しのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

miratap
株式会社 ミラタップ　**miratap inc.**
●お客様相談センター　受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
https://www.miratap.co.jp
TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096